

# 令和5年度東紀州地域観光ガイド養成研修 実施要領

## 1 目的

東紀州地域では、熊野古道の各峠をガイドする「語り部」など、ボランティア精神に基づくガイドが各地域で実施されてきました。旅行形態が団体旅行から個人旅行中心となり、ガイドに求められるニーズも多様化するなか、今後、観光を成長産業として推進していくには、次の世代を育て、観光ガイドをビジネスとして成立させる必要があります。

こうした中、令和4年度に、熊野御坊南海バス株式会社と連携し、熊野古道だけでなく、地域の観光資源をガイドできる人材を養成し、観光商品化を目指す取組を紀南エリアで実施しました。

このような状況を踏まえて、今年度、当地域での滞在時間延伸及び消費額の増大を目指すとともに、ビジネスとして成立する有償プロガイドの育成・商品化に向けた取組を行います。

## 2 東紀州地域観光ガイド養成研修について

観光ガイドに必要なスキル習得プログラムに沿ったガイド育成研修を通じて、熊野古道だけでなく、東紀州地域全域の観光資源をガイドできる人材を養成します。

### (1) 実施期間

令和5年11月6日（月）～令和6年1月21日（日）（計6回）

### (2) 研修概要

別添カリキュラムのとおり

### (3) 受講対象者

次の要件を満たす方。

- ①東紀州の観光について、質の高いサービスを有償で提供できる観光ガイドを目指す方
- ②ガイド経験の有無に関わらず、東紀州の観光に対して関心がある方
- ③原則として、カリキュラムの第1～6回の講座をすべて受講の上、第7回の登録試験を受けることができる方

### (4) 受講料

無料

※ただし、受講に必要な費用（通信費や実地研修に係る交通費・入場料・体験料等）は自己負担となります

### (5) 定員

15名程度

### (6) 登録

第1～6回の講座をすべて受講し、登録試験に合格した方を東紀州地域観光ガイドとして登録します。

※カリキュラム第1～3回の講座についてはアーカイブ配信を行う予定です。

## (7) 講師

### 【三石 学 氏 (熊野旅の文化企画代表)】

1955年、三重県熊野市生まれ。島根大学在学中は民俗学、地理学を研究。43年前から土に埋もれた熊野古道の発掘・整備に取り組んできた。熊野市文化財専門委員長、熊野市民大学コーディネーター、高虎サミット IN 熊野副実行委員長、熊野市まなびの広場 紀和寿学園講師、里創人熊野倶楽部 旅のコンシェルジュ。

著書に『熊野から読み解く記紀神話』『海の熊野』『地名は警告する』『お伊勢参りと熊野詣』『別冊太陽・熊野』(編著)ほか。

### 【石飛 聡司 氏 (株式会社 mint 代表取締役)】

広島県出身。広島のローカルな魅力を活かす事業を創出したいとの思いで市内を周遊するサイクリングガイドツアー「sokoiko!」を観光経験ゼロから開始。

『ガイドブックに載ってない旅』をコンセプトに事業を展開している。TripAdvisorにて2019年-2022年4年連続認証を獲得、2021年・2022年はアクティビティ部門 Best of Best で全国ベスト10入りする。現在は全国各地でsokoiko!ツアーを展開しつつ、地域行政と連携し観光ブランディング、ツアー造成、ガイド育成事業などに携わる。

## (8) 申込方法

受講希望者は、令和5年度東紀州観光ガイド養成研修受講申込書(様式1)に必要な事項を記入の上、一般社団法人東紀州地域振興公社観光課あてメール、FAX又は郵送でお申し込みください。

## (9) 申込期限

令和5年10月30日(月)午後5時まで

## (10) 申込先

一般社団法人東紀州地域振興公社 観光課 (担当: 森川)

519-4393 熊野市井戸町371 三重県熊野庁舎2階

電話: 0597-89-6172 FAX: 0597-89-6184

メール: kousha@higashikishu.org

## 3 今後の予定

今回の研修を経て、東紀州地域観光ガイドとして登録された方は、ガイドとしての情報を当公社ウェブサイト等を通じて旅行会社や宿泊事業者等に提供する予定です。

今後は、旅行会社や宿泊事業者等と連携し、東紀州地域内で実施される周遊ツアー等への派遣など、活躍の機会を設けていく予定です。